



**dekirukana**

葉の最後の願い  
私に出来る事なら  
私は・・  
そう思っていた

おね  
ちゃん

おね  
ちゃん

はあ

はあ

私の妹・・  
大切な・私の

でも気づいてしまった  
私が葉に抱いた感情  
妹でなく……  
一人の女として  
愛していた事を



妹の願いなにか  
関係ない！  
ただ私は葉と愛し合いたいだけ  
ただそれだけ  
誰にも渡さない葉の処女も  
心も全て……

葉が逝ったのは  
それからすぐの事だった  
願いは消え・私は一人になった  
ただ愛してあげたいだけだったのに

あれから満たされぬ想いを  
沈めようと毎日公園で一人  
慰める日々・

ここで私は浮浪者やら  
ロリコン親父やら  
見ず知らずの男達と  
お〇んこしまくりの日々  
を繰り返していた





でも私の心は満たされ  
ない  
心も体も・  
どんなに○んぽを  
啜えても  
臆内にザンメン流し  
込まれても  
何人も何人も犯さ  
れても  
疼きが止まらない・  
体を感じない  
なぜ・

答えは簡単だった私が欲しかったのは  
葉に感じた感情・  
愛したい私だけの葉・  
代わりなんていない・

そんな無意味な  
日々を過ごしていたある日・  
こんな私をみかねて  
名雪が声をかけてきた  
私に出来る事ならなんでもすると

だから、求めた・  
葉の代わりに・  
最初はそうだった・





名雪の体は凄く綺麗で  
まだ、チ○ポをくわえ込んだ事のない  
処女ま○こはしっかりと濡れて  
受け入れ準備○Kだった・・

これからされる事の  
不安・？  
期待・？  
名雪の体はフルフルと震えていた



私が奪ったのはアナルの処女  
妹・・・葉の処女膜を破ったデイルドーが  
親友の名雪のアナルを突きあげる

名雪の悲鳴にも聞こえる声・  
名雪！名雪・・・  
ああ・・・やっとみつけた  
こんな近くにいたんだ  
私が愛してあげる・  
だから私を愛して・



それから毎日私達は  
愛しあった  
最初の頃悲鳴に近い声をあげていた  
名雪も今では甘い声をあげるように  
なっていた

名雪はもともと、  
そういう素質が  
あったのかもしれない





ある時・  
名雪が声に出した名前・  
・祐一・  
その時私の中で  
名雪への感情が別の物に  
変わっていくのを感じた・  
名雪・好きよ・  
だから・  
滅茶苦茶にしてあげる・

尻穴でよければ名雪と  
犯らせてあげると  
クラスの男子を誘ってみた  
もともと名雪はクラスでもファンが多く  
我先にと名雪の尻穴に群がった

私が尻穴を開発したといっても  
初めての熱くて硬い  
本物のチ○ポが尻穴を  
突き上げるたびに  
気が狂わんばかりに  
泣き叫んだ・・  
その姿に私のいやらしい穴から  
止め処なく愛液を  
垂れ流していた







財布の中身なんて知れたものだし  
たいした額にはならないだろうと  
おもっていたけど  
名雪の処女は三千円で落札  
貫通式を迎えた



初めての相手は・・・  
大好きな男でなく  
一度も口を聞いたこともない  
クラスメイトの包茎チ○ポ  
だった







最近では名雪の部屋で  
秋子さんが帰ってくるまで  
何人ものチ○ポに膣内射精  
されていた、  
そして、名雪も回を重ねるごとに  
それなりのテクニクを覚えていった



すでに一ヶ月以上が過ぎて  
毎日何人もの男に膣内射精を繰り返された  
名雪が妊娠していても  
おかしくないという気がしていた

秋子さんをお名雪の事で脅してみたらあっさり落ちた娘の前で母親を犯す背徳感が増えたらあつさり前にも増してお客がふえた。







そして今・あれから数ヶ月がたち  
秋子さんは春に  
めでたく、名雪の妹を  
出産予定  
誰の子・かは判らないけど・  
一応産むの？と聞いてみたところ  
了承・だそうだ・




ああ・・葉  
いやらしい  
私を見て・・

びやるっ

私は・・美坂香里  
名雪や秋子さんが犯される  
姿を見ないと感じない  
変態女・・だからみんなの  
熱くて固い臭い  
ち○ぽミルクをくお○んこ  
にお願いします

どん  
ど  
う  
う  
う






ねっ・・・祐一  
私・・・お母さんになるんだよ

私の名前・・  
まだ覚えてる・・

終

28



クラスの女の子達から  
疎まれていた・・・  
知っていた・・・  
小さな嫌がらせは何時もの事だった  
でも、この日を境にそれは  
エスカレートして行きました

その日トイレで羽交い絞めにされ  
下着を剥ぎ取られ  
モップで処女を奪われました・・・  
その後記念撮影と言って  
クラス中にメールを送られました  
それでも少し我慢すれば開放される・・・  
そう思っていたのに・・・



へへへ  
ほら、ちやんと  
しやうですよ


私はクラスの子に売られたのです  
自分達のお小遣い稼ぎに  
クラスの男の子達の性欲処理の道具に  
口に、お尻に、お○んこに・  
代わる代わる精液を吐き出されました・  
そんな、私を見る目はまるで獣・  
今の彼らにとって私は  
肉の便器に射精している  
位にしか思っていないのでしよう





早退時間か無  
ぐんぐん  
はっ

その日から毎日放課後  
沢山の同級生に輪姦されました  
とにかく早く終わって欲しくて  
いつの間にか自分で腰を動かして  
おちんちんを啜えていました



今では休み時間ですら  
私に自由な時間はありません  
代わる代わる男の子の達の  
性欲処理をしなくてはならないから・

それでも・これは  
私が愛したあの子へ・  
何もしてあげられなかった  
私への罰なのでしょう  
だからこの罰を私は  
あまんじて受けます

だから・  
だから・  
私に熱いザーメン  
いっぱい下さい  
美汐はいやらしい子です  
だから・

それから・  
妊娠するまでに  
そんなに時間はかかりませんでした  
そう・これは私への罰・  
私は許されるのでしょうか・  
だれか・お願いです  
教えて下さい

でもさーこんなに毎日  
膣内射精ばっかだと  
妊娠すんじゃないの？

別にいいんじゃないし  
俺達には関係ないし  
毎日肉便器として  
頑張ってくれりやどうでもいいや  
明日もよろしくな、美汐ちゃん？



## あとがき

やはり鍵っ子としては一度はだしとかなきゃと  
いまさらだしときました的1冊・・・(笑)  
漫画ではないですが  
一応チャレンジということで  
それでわっ～また・・・

発行日 2004/10/3  
印刷 (有) ねこのしっぽ

発行：鉄成道場  
責任：編集 / 鉄成 (てつなり)

ご意見とかはこちらにお願いします

<http://tetunari.hp.infoseek.co.jp/>



ADULT ONLY